## 平成20年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局

										心, 再后的倒归
開催日及び場所					平成20年 12月 2日(火) 北海道防衛局4F会議室					
委員					阿座上委員長(地域経済研究所理事長) 神谷委員(大学講師) 齋藤委員(弁護士) 杉下委員(公認会計士・税理士)					
	審議対象期間			平成20年 7月 1日 ~ 平成20年 9月30日						
審議対象件数			3 0 件							
1	入村	札状況	につい	て(	競争	参加資格の設	定、	指名の経緯、落	札者決定の経	経緯等について)
	抽	出	件	数		総件数1	0件	- ・局担当者から契約状況、指名停止、低入札状		
	_	般	兒	竞	争	-	件			
建	一舟	競争(政	<b>福里</b>	綻対	麨)	4	件			
設	公	募 型	指令	5 競	争	0	件			
I	指	名	竞	 竞	争	0	件			
事	企	画	<b></b>	 竞	争	0	件			
	随	意	<b>#</b>	2	約	1	件			
建設コンサルタント業務等			5	件						
						意	見・	質 問	回	答
	委員からの意見・質問			【 <b>指名停止状況説明】</b> ・特になし。						
1	ะกเ	こ対す	る回答	诗		【 <b>低入札状</b>  ・特になし		<b>月】</b>		
					【抽出案件】 建設工事(北海道局) 一般競争入札方式 a[八雲(20)宿舎給水設備等機 械その他工事] ・特になし。					
					b [陸上自衛隊真駒内駐屯地緑町宿舎ほか施設測量調査業務] ・この地区において、以前も測量調査を行っているか。		行っているだ	土地の管理のために が、今回は財務局に 引き渡すため、再度 実施した。		

	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	・入札金額に差があるが、2回目の入札を実施する前に、参加業者に対して説明は行うのか。	・予定価格と入札金額の開差が 大きい場合は、官側の積算の見 方等について補足説明を行うこ ととしており、本事案について も補足説明を行っている。
	・1回目と2回目の入札はどの程度時間を取っているのか。	・通常であれば30分程度であるが、補足説明等が必要な場合は、1時間から2時間あける場合もある。
	c [陸上自衛隊上富良野駐屯地 上富良野演習場緑地整備事業撫 育管理工事] ・1 社応札の結果となっている が、過去にも同じ地区で同じ内 容の事案があったか。	・前年も同様の事案があったが、そのときは10社が参加し8社辞退という結果であった。 演習場内ということで、施工条件に制約があることから、参加者が少ないと思われる。
	d [千歳飛行場周辺地区撫育管理工事] ・参加業者は5社だが、全て地元(千歳)の業者か。	・地元業者もいるが、近隣の由 仁や札幌、また、八雲の業者も いる。
	建設コンサルタント業務等 (北海道局) 公募・簡略審査型指名競争入札 方式 a[千歳外(20)飛行場整備等土 木設計] ・この事案は5地区にまたがる 業務だが、各々に発注しないの か。	・主は千歳飛行場の舗装の設計 であり、その他の設計は規模も 小さく、単独では不調となる可 能性があることから、まとめて 発注することとした。
	・今回の設計業務は3期目との説明だが、前回の受注業者と同じか。	・前回とは違う業者である。
	・1社しか参加しなかったのは、5地区に分散していることが業者への負担となったのか。	・一概には言えないが、それも 一つの要因と思われる。

	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	b [函館(20)宿舎改修建築その 他調査検討] ・この業務内容は調査検討業務 となっているが、実際は設計業 務ではないのか。	・既設建物の現況調査及び耐震 診断を行い、改修検討図を作成 する業務である。工事を発注す る際には、本検討図を活用し、 発注図面としている。
	・工事を発注する際、ゼネコン は設計した業者を知り得ること ができるのか。	・受注業者は全て公表している。
	・ゼネコンは、その知り得た設計事務所に相談したりしているのか。	・現状は分からないが、仮に相談しているとしても、受注業者には契約書にて情報の保持を科していることから問題はない。
	・一般競争入札にはできなかったのか。	・防衛省の「建設工事請負契約に係る技術業務の契約等事務処理要領について(通達)」により公募・簡略審査型指名競争としており、一般競争と同様に、広く参加者を公募している。
	随意契約 a[真駒内(20)本町宿舎ガス管 改修工事] ・北海道瓦斯(株)しか施工でき ないから随意契約となったの か。	・そうである。
	建設コンサルタント業務等 (帯広支局) 公募・簡略審査型指名競争入札 方式 a[網走外(20)ボイラ室改修土 末調査検討] b[東根室外(20)局舎改修等建築設計] c[根室外(20)宿舎解体等土木 設計] ・3事案とも参加業者は2、3 社でいるが、このにあいると、3 でいるが、こがにあるよいでいるが、業者にいるよのにあるよのでいるが、でいるがであるともは、1 でいるが、これにいるがであるというには、1 でいないということが。	・参加業者が少ないのは、複数 地区をまとめていることを敬遠 したものと思われる。なお、予 定価格の算定方法は以前と変わ らない。

			意見・	質 問		答
委員からの意見・質問						
7	それに対する回答等					
	を員会による意見の はなけるよの内容	〔意	見の具申等〕	〔回答〕		
共	申又は勧告の内容	・特	になし。			
2	談合疑義案件(内訴	明細書	<b>書</b> の点検結果疑義)の	の処理状況につ	いて	
談合疑義件数			- 件	(審議概要) ・該当案件な	U	
工事	談合情	報	- 件			
<b>₽</b>	点検結果疑	義	- 件			
業務			- 件			
175	点 検 結 果 疑	義	- 件			
委員会による意 見の具申又は勧 告の内容			見の具申等〕	〔回答〕		
3 入札結果の事後的・統計的分析結果について(公正入札調査会議への報告内容の確認等)						
	審議概要		・一位不動、順位	ī不動、落札率、	応札率、低落	<b>≸札について説明</b>
			意見・	質問		答
<i>5</i> 3	委員からの意見・質F	問	[順位傾向の分析]・特になし。			
それに対する回答等			   [落札率・応札率(   ・特になし。	の分析]		
			[低落札の分析] ・該当案件なし。			

	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問それに対する回答等	【その他】 低入札案件の現地審議 a[真駒内(19)実習場新設建築 その他工事] b[真駒内外(19)実習場新設等 電気その他工事] c[真駒内(19)実習場新設等機 械工事] ・工事の概要、進捗状況及び施 工監理体制について説明してく ださい。	(平面図及び工事実施工程表に て説明) ・施工監理体制については、工 事着工前に官側と十分に調整の うえ実施している。 また、工事の進行状況につい ては、毎月、月間工程表を作成 し、随時、工事実施工程の見直 しを行っている。
	・進捗状況が遅れているが、工 事の完成には問題ないのか。	・随時、工程の見直しを行って いるので、工事の完成について は問題ない。
	・工事現場を一巡。	(特に問題なし)